

近畿中国森林管理局

# 広島北部森林管理署 ひろほく通信

## 林業関係者によるシカ被害対策協定を締結

神石高原町では、近年ニホンジカによる農林業への被害が増加傾向にあるとともに、シカ捕獲数も増えてきています。このようなことから、広島北部森林管理署では、ニホンジカの生息数が爆発的に増える前に、神石高原町内の林業関係者が有機的に連携し、より効果的なシカ捕獲を進めることを目的とした「**神石高原町における林業関係者が連携したシカ被害対策推進協定**」を、7月27日締結しました。協定者は、**神石高原町、神石高原町有害鳥獣捕獲対策協議会、神石郡森林組合、森林整備センター中国四国整備局広島水源林整備事務所と広島北部森林管理署の5者**です。今後は、協定に基づき神石高原町内の森林(国有林、民有林(水源林整備事務所の分収林を含む))を捕獲エリアとして、シカ捕獲に5者が連携して取り組んでいきます。



## 広島ガス(株)と分収造林契約を締結

7月17日、近畿中国森林管理局は、広島北部森林管理署管内の星居山国有林804林班を対象地として、**広島ガス株式会社と分収造林契約**を締結しました。今回広島ガス(株)と締結した分収造林は「**天皇陛下御即位記念分収造林**」に基づく契約で、契約期間は、令和2年度から令和71年度までの70年間となっています。

契約相手方である広島ガス(株)は、エネルギー事業者としての社会貢献活動の一環として、国有林をフィールドに初めて森林(もり)づくり活動に取り組むもので、この活動を通じて二酸化炭素の吸収・貯蔵、里山再生、中山間地域の振興に資することを目的としています。なお、近畿中国森林管理局では、公益事業者であるガス会社との分収造林契約は初めてであり、林野庁全体でも全国初の契約となります。

## 庄原実業高校環境工学科への森林環境教育

### ◆令和2年度庄原実業高校への森林環境教育カリキュラム

広島北部森林管理署では、将来の林業の担い手として期待される**庄原実業高校環境工学科の生徒**を対象にした森林環境教育(出前講座)に昨年度から取り組んでおり、令和2年度からは、これまで2年生を対象にしていた森林環境教育を全学年に拡大するとともに、更に広島県森林組合連合会と連携し、より効果的な森林環境教育を提供していくこととしました。具体的には、これまでの座学に加え、実際の作業現場を見学するカリキュラムを新たに追加しました。7月15日3年生11名に対し「令和元年度森林及び林業の動向(白書)」を、7月17日には2年生25名に対し「森林のもつ多面的機能」、「森林施業」の学校で学ぶ専門教科を補完する分野について詳細に説明しました。生徒からは「森林経営管理制度について、初めて知りました。」などの感想が聞かれました。

区分	1学期	2学期	3学期
1年次	—	森林のもつ多面的機能 森林施業	事業地見学
2年次	森林のもつ多面的機能 森林施業	森林・林業・木材産業の現状 新たな木材利用	国有林野事業の概要 森林組合事業の概要
3年次	「森林・林業白書」の解説	事業地見学	2年間のまとめ



近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署  
TEL:0824-62-2155/FAX:0824-62-2156  
〒728-0012 広島県三次市十日市中2-5-19

